

ImPACT新規公募の概要

- ✓ 新規公募の主旨を踏まえ、以下の点を重視
- ✓ これまでの12PMの審査・選定やレビュー会等でのPM支援の経験を活用

考え方	新規公募において新たに実施する内容
従来の5テーマの下、国内外の諸情勢の変化を踏まえながら、将来変化を大胆に先取りした構想を重視	<ul style="list-style-type: none"> • PM選定基準として以下の「構想の視点」を追加 今後のイノベーションの潮流になると見込まれるもの 国家存立の基盤にかかわるような重要課題に対応するもの (公募要領に第5期科学技術基本計画に係る会議等の情報を記載)
ImPACTの趣旨に適した構想か、PMとしての資質は優れているか、をよりの確に審査	<ul style="list-style-type: none"> • 書面審査の後に面接審査を重視 (2回実施) (先の12PMにおける経験を活用) (公募要領にマネジメントの良い例・悪い例を明示)
	<ul style="list-style-type: none"> • 概要書面を12PMのプログラム概要説明様式に変更 (先の12PMが研究開発プログラム作り込みの過程で作成した概要説明資料を参考にすることで、審査において重要視すべきポイントを明確化)
研究期間確保の点で、より短期間で審査を行うため、事務的作業を簡略化	<ul style="list-style-type: none"> • 電子申請、電子審査導入 (審査にタブレット端末を活用)

新規公募スケジュール

